

交渉結果報告書

市長公室 人事課

交渉内容 2010年夏季重点要求書の回答交渉等について
交渉日時 平成22年6月17日(木) 15時00分～17時00分
交渉場所 うじ安心館3階大会議室
交渉出席者 当局側 平本人事監 梅垣市長公室長 宇野次長 星川人事課長
蒲原主幹 石田主幹 山田給与係長
組合側 田中執行委員長 副執行委員長 書記長 書記次長他執行委員等 計13人

概要	要
組合の主張	2010年夏季重点要求書の回答等に関する交渉を行った。 ① 夏季一時金について、誠実に検討しているのか。賃金確定交渉では、しっかり検討し、踏み込んだ回答をすべき。 ② 5月の時間外勤務実績で、月100時間超の職場がある。このことについて、所属長や部長の認識は。また、管理職もいっしょにしているのか。月60時間超を2ヶ月連続しなければよいということが先行し、5月に超勤が膨らむのでは意味がない。仕事のあり方を見直し改善することが必要。 ③ 納税課後ろの高いパーテーションの撤去はいつするのか。本部交渉での確認事項。また、市民課の窓が故障しており、早急に対応されたい。
当局の主張	① - ② 月100時間超のような時間外勤務は、平日だけでなく、土日や祝日も勤務している。また、月60時間超を2ヶ月連続しなければよいと認識している職場はないと思うが、今後も時間外勤務の縮減を図っていきたい。 ③ 納税課後ろの高いパーテーションは、至急撤去する。市民課の窓の故障は、早急に対応できるよう検討する。